

鳥取県コンクリート診断士会
設立 10 周年記念誌

平成 27 年 9 月

鳥取県コンクリート診断士会



鳥取県コンクリート診断士会 10年のあゆみ

鳥取県コンクリート診断士会は、今年5月で設立10周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、関係各位の温かいご指導、ご支援を頂いてきたおかげであり、会員一同心よりお礼申し上げます。特に、ご理解を頂き育てて頂いた鳥取県県土整備部、ご指導を頂いた鳥取大学、ご協力頂いている賛助会員、そして日本コンクリート診断士会と各地区のコンクリート診断士会の皆様には深く感謝申し上げます。

鳥取県コンクリート診断士会は、コンクリート診断士を抱える地元企業7社による積極的なご指導とご支援を頂き、アドバイザーに鳥取大学の井上教授（現名誉教授）をお迎えして、正会員8名で平成17年5月25日にスタート致しました。設立当初から、会員相互の情報交換や技術研鑽を目的とした研修会の開催をはじめ、コンクリート診断士制度の目的や診断士の役割、活動等について発注機関への説明やPRの外に、県との意見交換、関係機関への講習会の開催や講師派遣等を主として活動してきました。

10年経った今、その成果として、県発注の工事では「クラックが発生した構造物は、検査の前までにコンクリート診断士等専門家の意見を聴取し、発注者と協議して対応」、業務では「既設コンクリート構造物の診断、調査、補修設計等に該当する場合は、コンクリート診断士を配置技術者要件に追加」としていただく事になりました。今年、当会の正会員は42名となりましたが、建設コンサルタント、土木・建築の施工会社、材料及び教育研究機関等幅広い会員で構成しており、10年を一つの節目として、今後も多分野にわたって地域に密着したコンクリート構造物の町医者として貢献していく所存です。

平成27年9月11日

鳥取県コンクリート診断士会
設立時会長 有本尚巳

「山陰両県に求められるコンクリート診断士の役割」と題して、ここに10周年記念大会を開催するにあたり、開催に向けてご尽力頂いた関係者各位の皆様方に厚く御礼申し上げます。

我が国は、2010年をピークに人口減少時代に突入致しました。特にその影響は、地方都市に顕著に表れることが想定されております。そのような人口減少時代の中で、「持続可能な社会の実現」を目指し、歩みを進めて行かなければならないと考えております。

コンクリート構造物は、戦後の高度経済成長期に大量に構築されました。それらのコンクリート構造物は今後老朽化が進み、維持費の増大とともに、一斉に更新時期を迎えようとしています。これらの影響を緩和させ、「持続可能な社会の実現」に近づけるためには、「今ある施設を出来るだけ長く、安全に使用すること」が必要になっております。そのためには、①効果的な点検、②点検結果による診断及び劣化予測、③点検結果及び劣化予測に基づく対策の実施、を継続的に繰り返して行く必要があると考えます。

一方で、コンクリート診断士の置かれている現状についても受け止めなければならないと考えます。国土交通省から示された「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に関する技術者資格登録簿」において、コンクリート診断士は「橋梁（コンクリート橋）の点検業務」の分野でしか登録されませんでした。この結果は、我々コンクリート診断士には受け入れ難いものですが、誰かが取り組まなければ「持続可能な社会の実現」は困難です。我々鳥取県コンクリート診断士会は、「鳥取県の持続可能な社会の実現」に向け、地域に密着した活動で貢献していく所存です。

平成27年9月11日

鳥取県コンクリート診断士会
会長 奥村智洋

設立から10年間の記録

沿革

平成17年度

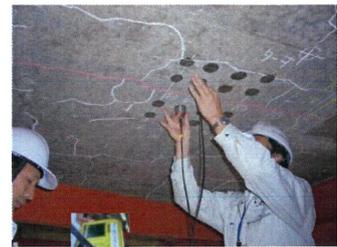
- ・鳥取県コンクリート診断士会設立
(平成17年5月25日 於：西谷技術コンサルタント会議室)
正会員8名、賛助会員7社で本会の活動をスタート
会長：有本尚巳、事務局：田中孝志 を選出
顧問：大野木昭夫
アドバイザー：井上正一 教授

- ・当会の広報資料として「鳥取県コンクリート診断士会のご案内」を作成し、配布

- ・鳥取県、鳥取大学との意見交換会 (平成17年8月18日)
「70年代に建設された構造物が今後一機に更新時期を迎えるが、
県の構造物維持管理に関する考え方について」
於：鳥取大学大学院棟



- ・現場見学会 (平成17年9月29日)
県道赤崎大山線橋梁修繕工事(尾張橋)「調査設計委託」 調査現場



- ・新森坪橋下部工に発生したひび割れの原因推定 (平成17年9月21日)
八頭総合事務所県土整備局より依頼



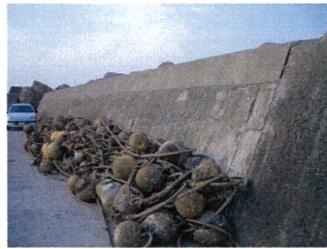
- ・事務所駐車場内水路床板コンクリートの変状調査・診断 (平成17年11月2日)
中部総合事務所県土整備局より依頼
- ・鳥取県測量設計業協会主催研修会「コンクリート診断士制度講習会」に講師派遣
(平成17年12月8日)

平成 18 年度 正会員 14 名、 賛助会員 9 社

- ・ 第 1 回通常総会 (平成 18 年 4 月 26 日 於：白兔会館)
鳥取県県土整備部企画防災課：長谷川具章課長外 2 名ご参加
一般への広報として、マスコミ (テレビ、新聞) を呼び広く PR
役員改選 会長：有本尚巳、 副会長：田中孝志、 中岡 勤、 事務局長：田中孝志
技術委員長：中岡 勤、 監事：佃 建一
顧問：大野木昭夫 、 アドバイザー：井上正一 教授

技術交流会

- ・ 講演「最近のコンクリート技術について」 鳥取大学工学部教授 井上 正一 氏
 - ・ 意見交換会
- ・ 田後港防波堤の変状を踏査確認し、業務仕様書 (案) を提案 (平成 18 年 5 月)
鳥取県県土整備部空港港湾課より依頼



- ・ ブリッジマネジメントフォーラムに 1 名参加 (平成 18 年 6 月 7 日)
- ・ 技術委員会開催 (平成 18 年 6 月 28 日)
- ・ 平成 18 年度 J C I 中国・四国支部共済 コンクリート工学セミナーに 4 名参加
(平成 18 年度 8 月 9 日) 於：岡山大学



- ・ 八頭総合事務所県土整備局 技術講習会開催 (平成 18 年 11 月 15 日)
- ・ ホームページ開設 (平成 19 年 2 月 17 日)
- ・ 防火水槽の調査・診断 鳥取市より依頼 (平成 19 年 2 月)



平成 19 年度

正会員 16 名、賛助会員 11 社

- ・第 2 回通常総会 (平成 19 年 5 月 8 日 於：ホテルセントパレス倉吉)



- ・技術交流会

講演「コンクリート構造物の疲労設計と実際の安全性」

鳥取大学工学部教授 井上 正一 氏

- ・中部総合事務所県土整備局より「北条川放水路下部工調査業務」受託 (平成 19 年 5 月)



- ・建設技術研修会へ講師 3 名派遣 (平成 19 年 6 月 19 日、20 日)

- ・西部総合事務所県土整備局からの依頼で、2 橋梁の変状について対応提案 (平成 19 年 9 月 5 日)



- ・現場見学会 (平成 19 年 9 月 11 日)

町道見内 1 号線 (見内橋) 補修工事



- ・ブリッジマネジメント・ワークショップ「橋梁アセットマネジメントに関する講演等」

(平成 19 年 12 月 11 日、於：鳥取大学) 会員 14 名参加

平成20年度 正会員 19名、賛助会員 10社

- ・第3回通常総会 (平成20年5月20日 於：ホテルセントパレス倉吉)

役員改選 会長：有本尚巳、
副会長：田中孝志、中岡 勤、
事務局長：田中孝志
技術委員長：佃 建一、
監事：但田拓志
顧問：大野木昭夫
アドバイザー：井上正一 教授



- ・技術交流会

意見交換：鳥取県県土整備部技術企画課 井筒主幹、当会会員

講演：

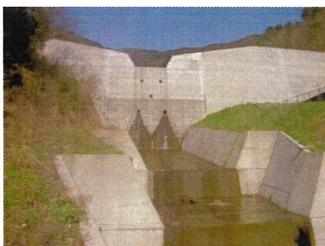
「アルカリ骨材反応に関する試験法の現状と RILEM (国際材料構造試験研究機関連合) の動向」
鳥取大学工学部准教授 黒田 保 氏

「見内橋補修工事について」 佃 建一 (会員)



- ・砂防堰堤流路工に発生したひび割れの調査・診断 (平成20年4月9日)

八頭総合事務所県土整備局より依頼



- ・技術委員会開催 (平成20年6月11日)
- ・建設技術センター実施「コンクリート構造物の補修技術」研修へ講師派遣
場内実習 (平成20年10月7日)
現場実習【橋梁1、BOX1】(平成20年10月28、29日)
- ・現場見学会 (平成21年1月30日)
国道9号新長谷橋他橋梁補修工事 国道9号本庄橋補修現場
- ・TCD第7回技術セミナー (平成21年2月26日)

「各地区診断士会の今後の連携と全国展開について」 パネルディスカッションに参加

平成 21 年度 正会員 22 名、 賛助会員 10 社

・ 第 4 回通常総会 (平成 21 年 5 月 29 日 於：ホテルセントパレス倉吉)



・ 技術交流会

1、 講演「橋梁補修に関わる設計・施工について」

(財) 建設技術センター参事 反田 敏博 氏



2、 意見交換

3、 講演「圧入工法によるコンクリート構造物の漏水補修」

(株) アクアテック代表取締役 和田 邦彦 氏



・ 鳥取県中部総合事務所主催「コンクリート構造物の補修技術」ひび割れ調査実習 研修へ講師派遣
(平成 21 年 5 月 13 日)

・ 鳥取県中部総合事務所主催「コンクリート構造物の補修技術」橋梁点検実習 研修へ講師派遣
(平成 21 年 5 月 27 日)

・ 米子市との意見交換会 (平成 21 年 7 月 29 日)

「建設インフラの維持管理について」

・ 技術委員会開催 (平成 21 年 8 月 10 日)

・ 現場見学会 (平成 21 年 9 月 14 日)

県道河原インター線 船久橋拡幅工事 (上部工)

・ 現場見学会参加 (平成 21 年 11 月 20 日)

ダム工学会中国・四国地区現場見学会及び講習会 殿ダム現場

平成 22 年度 正会員 23 名、 賛助会員 11 社

- ・ 第 5 回通常総会 (平成 22 年 5 月 28 日 於：ホテルセントパレス倉吉)

役員改選 会長：有本尚巳、 副会長：田中孝志、 中岡 勤
事務局長：田中孝志
技術委員長：佃 建一、 監事：但田拓志、
顧問：大野木昭夫
アドバイザー：井上正一 教授



- ・ 技術交流会

講演

「ノールナノコン工法(コンクリート浸透性遮水剤・改質剤)」
NNCコーポレーション営業部長 竹内 義昭 氏



- ・ (社) セメント協会との共催による研修会 (平成 22 年 7 月 29 日)
「コンクリートの補修・補強材に関する技術セミナー」
- ・ 鳥取県技術企画課と当会役員との意見交換会 (平成 22 年 10 月 22 日)
- ・ 現場見学会 (平成 22 年 11 月 4 日)
八東地区農免道路橋梁修繕工事(金崎橋) ASRによるひび割れ補修
- ・ 鳥取県土木施工管理技士会役員と当会役員との意見交換 (平成 22 年 11 月 8 日)
- ・ 一般社団法人日本コンクリート診断士会 設立 (総会) 参加 (平成 22 年 7 月 23 日)
14 地区診断士会が参加

平成 23 年度 正会員 22 名、 賛助会員 11 社

- ・ 第 6 回通常総会 (平成 23 年 5 月 27 日 於：ホテルセントパレス倉吉)



- ・ 技術交流会

コンクリート診断技術に関する意見交換
(財) 建設技術センター参事 反田 敏博 氏
と会員による意見交換



- ・ 鳥取県建設技術センター主催「コンクリート構造物の補修技術」
研修へ講師派遣 (平成 23 年 9 月 28 日)
- ・ 鳥取県土木施工管理技士会主催 (当会後援) セミナーに講師派遣 (平成 23 年 10 月 12 日)
研修名：「コンクリート診断士と診断技術に関するセミナー」

平成 24 年度

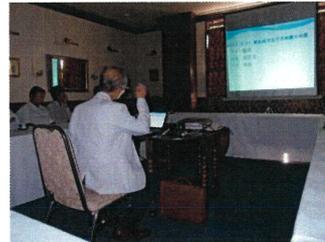
正会員 24 名、 賛助会員 12 社

- ・ 第 7 回通常総会 (平成 24 年 6 月 6 日 於：ホテルセントパレス倉吉)
役員改選 会長：有本尚巳、 副会長：田中孝志、 中岡 勤、 事務局長：田中孝志
技術委員長：橋本健男、 監事：鶴石健治
顧問：大野木昭夫、 アドバイザー：井上正一 教授
来賓：鳥取県県土整備部 技術企画課 課長 竹森達夫 様

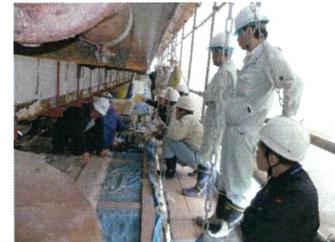


- ・ 技術交流会

講演：「東日本大震災を考える」
鳥取大学名誉教授 藤村 尚 氏



- ・ 現場見学会 (平成 24 年 4 月 16 日)
県道大栄赤崎線「洗川橋」橋梁修繕工事



- ・ コンクリートひび割れ制御等検討委員会へ委員派遣
第 1 回：平成 24 年 6 月 25 日、 第 2 回：平成 24 年 12 月 11 日
- ・ 発注者支援 「コンクリート構造物劣化度等調査のアドバイス」 (平成 24 年 8 月 23 日)
鳥取空港進入灯橋の点検調査内容提案書作成
- ・ 発注者支援 「コンクリート構造物劣化度等調査のアドバイス」 (平成 24 年 8 月 24 日)
東郷ダム堤体の劣化診断の方法に関して提案
- ・ 講習会 (平成 24 年 10 月 31 日)
講演：「長寿命化に供する補修技術」 (株) ピーエス三菱
- ・ 研修会 (平成 25 年 2 月 23 日)
山陰両県コンクリート診断士会
平成 25 年新春例会兼研修会
松江にて



平成 25 年度 正会員 30 名、 賛助会員 13 社

- ・ 第 8 回通常総会 (平成 25 年 5 月 31 日 於：国民宿舎 水明荘)

来賓：鳥取県県土整備部 技術企画課 課長 竹森達夫 様



- ・ 技術交流会

講演：「鳥取県における道路施設アセットマネジメントへの取組み」

鳥取県県土整備部 道路企画課 課長 山本 晃 様



- ・ 「コンクリート診断士の活用について」 県へ要望書提出 (平成 25 年 6 月 24 日)
- ・ コンクリート耐久性等の品質向上検討委員会へ委員派遣 (平成 25 年 7 月 8 日)
- ・ コンクリート工学年次論文集 (34, 35 巻) 購入
- ・ 当会ホームページの会員専用ページにて、掲示板システム開設 (平成 25 年 9 月)
- ・ 鳥取県建設技術センター開催研修へ講師派遣 (平成 25 年 9 月 11 日)
研修名：「コンクリート構造物の補修技術」
- ・ JCD 第 1 回業務体験発表会にて報文発表 (平成 26 年 2 月 26 日)



(JCD 第 1 回業務体験発表会報告書より)

- ・ 現場見学会 (平成 26 年 4 月 16 日)

県道猪ノ子国安線 (源太橋) 橋梁補修工事



平成 26 年度 正会員 35 名、 賛助会員 15 社

- ・第 9 回通常総会 (平成 26 年 5 月 22 日 於：国民宿舎 水明荘)
役員改選 会長：奥村智洋、 副会長：有本尚巳、 中岡 勤、 事務局長：三嶋弘彰
技術委員長：橋本健男、 監事：鶴石健治
顧問：大野木昭夫、
アドバイザー：井上正一 名誉教授、 田中孝志
来賓：鳥取県県土整備部 技術企画課 課長 竹森達夫 様



・技術交流会

講演：「鉄筋コンクリート耐震設計の歩み」

一般社団法人 日本コンクリート診断士会 会長 林 静雄 氏



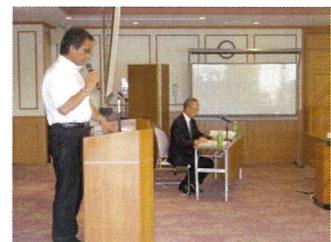
- ・鳥取県土木施工管理技士会 H26 年度研修・講習会へ講師派遣 (平成 26 年 6 月 10,11 日)
研修名：「コンクリートと土工の品質管理」①構造物の診断補修、②ひび割れ抑制対策
- ・「コンクリート診断士の活用について」県へ要望書提出 (平成 26 年 6 月 26 日)
- ・コンクリート耐久性等の品質向上検討委員会へ委員派遣 (平成 26 年 6 月 20 日)
- ・平成 26 年度技術研修会 (平成 26 年 10 月 9 日)
講演： ①最新の調査技術
②劣化と補修・補強技術
- ・JCD 第 2 回業務体験発表会にて発表 (平成 26 年 11 月 28 日)
- ・現場見学会 (平成 27 年 4 月 21 日)
重要文化財 旧美歎水源地水道施設補修工事



平成 27 年度 正会員 42 名、 賛助会員 18 社

・ 第 10 回通常総会 (平成 27 年 6 月 10 日 於：国民宿舎 水明荘)

来賓：鳥取県県土整備部 技術企画課 課長 福政孝啓 様



・ 技術交流会

講演：「高速道路におけるコンクリート構造物の変状と大規模更新について」

日本高速道路エンジニアリング中国 (株) 山内 健利 氏

講演：「鋼橋 R C 床板の調査・診断手法について」

日本高速道路エンジニアリング中国 (株) 角本 久利 氏



・ 現場見学会 (平成 27 年 8 月 20 日)

国道 482 号 (春米 BP) 橋梁上部工事 (P C 箱桁橋カンチレバー工法)



・ 山陰両県 (鳥取・島根) コンクリート診断士会設立 10 周年記念大会 (平成 27 年 9 月 11 日)

記念講演 「山陰両県に求められるコンクリート診断士の役割」

於：松江テルサ ドームシアター

記念式典、記念祝賀会

於：松江エクセルホテル東急 オークの間



記念講演



記念式典



記念式典

研修会

- ・最近のコンクリート技術について (平成 18 年 4 月 26 日、於：白兔会館)
講師：鳥取大学工学部教授 井上 正一 氏
- ・コンクリート構造物の疲労設計と実際の安全性 (平成 19 年 5 月 8 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：鳥取大学工学部教授 井上 正一 氏
- ・アルカリ骨材反応に関する試験法の現状と RILEM (国際材料構造試験研究機関連合) の動向
(平成 20 年 5 月 20 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：鳥取大学工学部准教授 黒田 保 氏 (会員)
- ・見内橋補修工事について (平成 20 年 5 月 20 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：アサヒコンサルタント(株) 佃 建一 会員
- ・橋梁補修に関わる設計・施工について (平成 21 年 5 月 29 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：(財)建設技術センター 参事 反田 敏博 氏
- ・圧入工法によるコンクリート構造物の漏水補修 (平成 21 年 5 月 29 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：(株)アクアテック 代表取締役 和田 邦彦 氏
- ・ノールナノコン工法 (コンクリート浸透性遮水剤・改質剤)
(平成 22 年 5 月 28 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：NNCコーポレーション 営業部長 竹内 義昭 氏
- ・コンクリートの補修・補強材に関する技術セミナー (平成 22 年 7 月 29 日、於：とりぎん文化会館)
主催：(社)セメント協会、後援：当会
- ・東日本大震災を考える (平成 24 年 6 月 6 日、於：杉山パティオ倉吉)
講師：鳥取大学名誉教授 藤村 尚 氏
- ・長寿命化に供する補修技術 (平成 24 年 10 月 31 日、於：倉吉未来中心)
講師：(株)ピーエス三菱 石井 浩司 氏、石田 邦洋 氏
- ・山陰両県コンクリート診断士会 平成 25 年新春研修会 (平成 25 年 2 月 23 日、於：松江テルサ)
益田市民センター診断事例報告 講師：島根県 渡辺 操 氏
見内橋劣化調査・補修設計及び補修状況報告 講師：鳥取県 奥村 智洋 会員
島根県のアルカリ骨材反応による劣化調査 講師：島根県 金村 誠 氏
基調講演 コンクリート構造物の長寿命化への対応
講師：(独)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ
上席研究員 木村 嘉富 氏
- ・鳥取県における道路施設アセットマネジメントへの取組み (平成 25 年 5 月 31 日、於：国民宿舎 水明荘)
講師：鳥取県県土整備部 道路企画課 課長 山本 晃 氏
- ・鉄筋コンクリート耐震設計の歩み (平成 26 年 5 月 22 日、於：国民宿舎 水明荘)
講師：一般社団法人 日本コンクリート診断士会 会長 林 静雄 氏
- ・平成 26 年度技術研修会 (平成 26 年 10 月 9 日、於：倉吉未来中心セミナールーム)
1、最新の調査技術

1) 特殊なロープや機材を使用した構造物の調査・点検特殊高所技術

講師：(株) 特殊高所技術 山口 宇玄 技術部長

2) 構造物の点検調査における多視点画像 3D 技術の紹介

講師：(株) 計測リサーチコンサルタント 西村 正三 事業部部長

2、劣化と補修・補強技術

1) PC 橋の劣化と変状について

講師：オリエンタル白石 (株) 中橋 一壽 副部長

2) ONR 工法に用いる塗膜の耐久性

講師：オリエンタル白石 (株) 高橋 謙一 部長

3) 鉄筋コンクリート構造物における塩害補修対策の内、電気防食工法について

講師：オリエンタル白石 (株) 中橋 一壽 副部長

4) 橋脚の耐震補強工法～圧入による鋼板巻立

講師：オリエンタル白石 (株) 二宮 庸平 課長

5) コンクリート構造物の補修工法と材料

講師：住友大阪セメント (株) 若杉 三紀夫 技師長

6) 構造物補修・補強分野への炭素繊維の活用

講師：新日鉄住金マテリアルズ (株) コポジットカンパニー 錢本 三千雄 支店長

・高速道路におけるコンクリート構造物の変状と大規模更新について

(平成 27 年 6 月 10 日、於：国民宿舎 水明荘)

講師：日本高速道路エンジニアリング中国 (株) 山内健利 氏

・鋼橋 RC 床板の調査・診断手法について

(平成 27 年 6 月 10 日、於：国民宿舎 水明荘)

講師：日本高速道路エンジニアリング中国 (株) 角本久利 氏

現場見学会

・平成 17 年 9 月 29 日

於：東伯郡琴浦町尾張地内
県道赤崎大山線橋梁修繕工事（尾張橋）「調査設計委託」
中部総合事務所より森本課長外 2 名ご参加
ご協力：中部総合事務所県土整備局 様
西谷技術コンサルタント株式会社 様



・平成 19 年 9 月 11 日

於：八頭郡若桜町須澄地内
町道見内 1 号線（見内橋）補修工事
ご協力：ピーエス三菱・中市建設
特定建設工事共同企業体 様



・平成 21 年 1 月 30 日

於：岩美郡岩美町本庄地内
国道 9 号新長谷橋他橋梁補修工事
国道 9 号本庄橋補修現場
ご協力：ショーボンド建設株式会社 様



・平成 21 年 9 月 14 日

於：八頭郡八頭町船岡地内
県道河原インター線 船久橋拡幅工事（上部工）
ご協力：日本ピーエス・国本建設
特定建設工事共同企業体 様



・平成 21 年 11 月 20 日

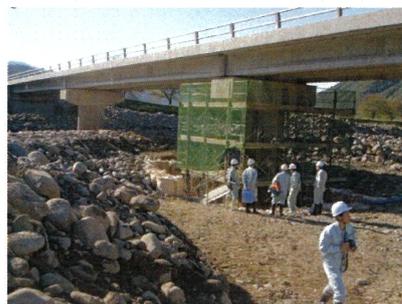
於：鳥取市国府町殿地内
ダム工学会中国・四国地区現場見学会及び講習会
殿ダム現場
参加：井上教授以下会員 4 名



・平成 22 年 11 月 4 日

於：八頭郡八頭町徳丸地内
八東地区農免道路橋梁修繕工事（金崎橋）
（ふるさと農道）

ASRによるひび割れ補修
ご協力：(有) 国本建設 様



・平成 24 年 4 月 16 日

於：東伯郡琴浦町八橋地内
県道大栄赤崎線「洗川橋」橋梁修繕工事
ご協力：(有) MASUDA 様



・平成 26 年 4 月 16 日

於：鳥取市源太 - 国安地内
県道猪ノ子国安線（源太橋）橋梁補修工事
（上部工 2 工区）
ご協力：極東・高田・吾妻
特定建設工事共同企業体 様
（賛助会員の社員含 40 名参加）



・平成 27 年 4 月 21 日

於：鳥取市国府町美歎地内
重要文化財 旧美歎水源地水道施設補修工事
ご協力：鳥取市教育委員会 様
（賛助会員の社員含 40 名参加）



・平成 27 年 8 月 20 日

於：八頭郡若桜町茗荷谷地内
国道 482 号（春米 BP）橋梁上部工事
（PC 箱桁橋カンチレバー工法）
ご協力：鳥取県八頭県土整備事務所 道路整備課 様
オリエンタル白石・八田建設
特定建設工事共同企業体 様
（賛助会員の社員含 33 名参加）



意見交換会

- ・鳥取県、鳥取大学との意見交換会

平成 17 年 8 月 18 日 於：鳥取大学大学院棟 6Fゼミ 2 教室

「70 年代に建設された構造物が今後一機に更新時期を迎えるが、県の構造物維持管理に関する考え方について」

鳥取県県土整備部企画防災課

：長谷川 具章 課長

：山内 正己 課長補佐

鳥取大学工学部：井上 正一 教授

当会会員：有本尚巳、田中孝志

中岡 勤、佃 建一

但田拓志、松岡晃宏

石倉清己、平山雅章



- ・米子市建設部との意見交換会

建設インフラの維持管理について

平成 21 年 7 月 29 日 於：米子市役所 参加：当会役員

- ・鳥取県技術企画課と当会役員との意見交換会

平成 22 年 10 月 22 日 於：県庁 参加：当会役員

- ・鳥取県土木施工管理技士会との意見交換

①施工で発生したひび割れの適正な評価を目指して

②ひび割れ防止に向けた共同活動について

平成 22 年 11 月 8 日 於：鳥取県立福祉人材研修センター

技士会 4 名、当会：佃技術委員長、田中副会長

- ・その他に要望書提出や広報活動時等（役員）及び総会後の技術交流会（全員）にて実施

※ 当時の所属・役職にて表記

講習会開催、講師派遣

・コンクリート診断士制度講習会

鳥取県測量設計業協会からの依頼で講師派遣

平成 17 年 12 月 8 日

講師：佃 建一、田中孝志、松岡晃宏、平山雅章

・八頭総合事務所県土整備局 技術講習会開催

平成 18 年 11 月 15 日 於：八頭総合事務所県土整備局会議室及び船久橋

1、コンクリート構造物に発生している変状と劣化 講師：有本尚巳

2、コンクリート構造物の耐久性に影響を与えるフレッシュコンクリート

講師：石倉清己

3、施工時におけるコンクリート構造物のひび割れについて 講師：佃 建一

4、ひび割れ、鉄筋調査実習 講師：田中孝志、中岡 勤

・建設技術研修会

平成 19 年 6 月 19 日、20 日

於：(財)鳥取県建設技術センター

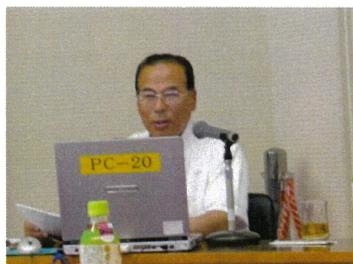
1、耐久性に影響を与えるフレッシュコンクリート
(打設)について 講師：石倉清己

2、マスコンクリートのひび割れ問題

講師：佃 建一

3、防食工・劣化部補修工施工事例について

講師：但田拓志



・建設技術センター実施

「コンクリート構造物の補修技術」研修への講師派遣

平成 20 年 10 月 7 日場内実習

サンイン技術コンサルタント(株)より 2 名派遣

(リバウンドハンマ、RC レダ、電磁誘導、ティコ)

平成 20 年 10 月 28、29 日現場実習(橋梁 1、BOX1)

講師 (コンサル的意見)：佃 建一、

作業実習：西谷技術コンサルタント(株)内 会員



・鳥取県中部総合事務所

「コンクリート構造物の補修技術」ひび割れ調査実習 研修への講師派遣

平成 21 年 5 月 13 日 於：中部県土管内のボックスカルバート

講師：サンイン技術コンサルタント(株)内 会員

・鳥取県中部総合事務所

「コンクリート構造物の補修技術」橋梁点検実習 研修への講師派遣

平成 21 年 5 月 27 日 於：中部県土管内の橋梁 講師：梅村亮、前田康弘

・鳥取県建設技術センター

「コンクリート構造物の補修技術」研修への講師派遣

平成 23 年 9 月 28 日 於：鳥取県建設技術センター 講師：三嶋 弘彰

・鳥取県土木施工管理技士会主催、当会后援セミナー

コンクリート診断士と診断技術に関するセミナー

平成 23 年 10 月 12 日 於：倉吉体育文化会館 講師：JCD 木村克彦 氏

当会 佃 建一

・鳥取県建設技術センター

「コンクリート構造物の補修技術」研修への講師派遣

平成 25 年 9 月 11 日 於：鳥取県建設技術センター 講師：三嶋 弘彰

・鳥取県土木施工管理技士会 H26 年度研修・講習会 への講師派遣

「コンクリートと土工の品質管理」①構造物の診断補修、②ひび割れ抑制対策

平成 26 年 6 月 10、11 日 於：倉吉体育文化会館 講師：佃 建一

発注者支援

- ・八頭総合事務所県土整備局からの依頼により
新森坪橋下部工に発生したひび割れについて
調査・診断して原因を推定し報告した。
(平成 17 年 9 月 21 日)
参加：有本尚巳、田中孝志、中岡 勤、平山雅章
- ・中部総合事務所県土整備局からの依頼により
中部総合事務所駐車場の用水路床板コンクリートについて変状を調査し対応を提案した。
(平成 17 年 11 月 2 日) 参加：田中孝志、佃 建一
- ・鳥取県県土整備部空港港湾課からの依頼により
田後港防波堤の変状を確認し、業務仕様書(案)を提案した。参加：佃 建一、有本尚巳
(平成 18 年 5 月)
- ・中部総合事務所県土整備局より
「北条川放水路下部工調査業務」を受託
(平成 19 年 5 月 15 日より) 実施：佃 建一
- ・西部総合事務所県土整備局からの依頼により
2 橋梁の健全度について、変状を調査し提案した。
(平成 19 年 9 月 5 日) 参加：中岡 勤、有本尚巳、三嶋弘彰
- ・八頭総合事務所県土整備局からの依頼により
砂防堰堤流路工に発生したひび割れの調査・診断を行い、対応について報告した。
(平成 20 年 4 月 9 日) 参加：前田康弘、梅村 亮、有本尚巳
- ・コンクリートひび割れ制御等検討委員会へ委員派遣
第 1 回：平成 24 年 6 月 25 日、 第 2 回：平成 24 年 12 月 11 日
於：鳥取県建設技術センター 検討会委員：佃 建一
- ・発注者支援 「コンクリート構造物劣化度等調査のアドバイス」
鳥取空港進入灯橋を点検し、調査内容と今後の対応について提案した。
(平成 24 年 8 月 23 日) 参加：佃 建一、奥村智洋、梅村 亮
- ・発注者支援 「コンクリート構造物劣化度等調査のアドバイス」
東郷ダム堤体の劣化度調査の方法について提案した。
(平成 24 年 8 月 24 日) 参加：三嶋弘彰
- ・コンクリート耐久性等の品質向上検討委員会へ委員派遣
(平成 25 年 7 月 8 日、於：鳥取県建設技術センター) 検討会委員：佃 建一



他地区のコンクリート診断士会との交流

- ・一般社団法人 日本コンクリート診断士会への加盟、連携
 - ◇ 理事・技術部会副部長 （平成 22 年 7 月～平成 26 年 5 月）有本尚巳
（平成 26 年 6 月～ ） 奥村智洋
 - ◇ 学会会員 鳥取大学 井上正一 名誉教授 、
鳥取大学大学院工学研究科 黒田 保 教授
 - ◇ JCD 第 1 回業務体験発表会（平成 26 年 2 月 26 日）報文発表
報文：見内橋劣化調査・補修設計 奥村 智洋
 - ◇ JCD 第 2 回業務体験発表会（平成 26 年 11 月 28 日）
変状調査並びに変状図作成についての体験報告 米村 由紀穂



設立総会への参画（平成 22 年 7 月 23 日）
（JCD ホームページより）



第 2 回業務体験発表会での発表（平成 26 年 11 月 28 日）
（JCD 第 2 回業務体験発表会報告書より）

- ・山陰両県コンクリート診断士会 平成 25 年新春研修会を開催
（平成 25 年 2 月 23 日、於：松江テルサ）
 - 益田市民センター診断事例報告 講師：島根県 渡辺 操 氏
 - 見内橋劣化調査・補修設計及び補修状況報告 講師：鳥取県 奥村 智洋
 - 島根県のアルカリ骨材反応による劣化調査 講師：島根県 金村 誠 氏
 - 基調講演 コンクリート構造物の長寿命化への対応
講師：（独）土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ
上席研究員 木村 嘉富 氏



広報活動

当初は、鳥取県コンクリート診断士会の案内冊子を作り、県の出先機関等へ配布して広報活動を繰り返した。その後、平成19年2月にホームページを開設し広く一般に公開した。



ホームページ（トップページ）

平成18年度版 案内冊子

鳥取県コンクリート診断士会のご案内

平成18年4月

鳥取県コンクリート診断士会

メンテナンスフリーと
付帯部（下の写真例）
コンクリート片の割
れた。
いた土木構造物・建築物
が老朽化したりして、
ごあります。
面が使用化したら更新
管理のための費用は
・アップグレードなど
コストを最小にしてい
クリート構造物を適切
こと言えます。
FDGAサイクルの確立
すエンジンが発動し
5点検・調査・診断の重



社会の要請に応じて、
もので、平成13年度
よれば、診断士は、
一、調査・調査、管理、
する予測及び対策等

を対象としてその劣
程度を判断する必要がある
及び精度に関する知
予測と各種対策効果

ミが要求され、職業
高い技術力のみなら
たがって、職業倫理
的となつています。
ることが必要となり

点を挙げ、コンクリ
ー及コンクリート、建
てています。また、
ならず、建築物、地
の広いコンクリート

用するために、以

には、人の健康診
が早期に発見でき
て経済的に行うこ

表に掲げる多様な
変状が現れます。
の特性と劣化の様
。これが次けた対
一層困難にする可

する場合には、個々の構
うで初めて優先度を決
が出来るのです。

調査・分析を行います。

的確な診断・補修方法
・診断結果に基づき最適

会名簿

- 鳥取大館 210-1 0577-51-5141
- 鳥八屋 254-1 0558-26-2411
- 鳥取大町 200 0577-72-8091
- 鳥取大町 25 0559-13-9211
- 鳥取大町 2-122 0577-22-4341
- 鳥取大町 25-1 0599-32-3457
- 鳥取大町 25-160 0558-26-6655
- 鳥取大町 25-1 0599-32-3457
- 鳥取大町 4-101 0577-71-5261

る技術者の教育に、経
・最適な人選を致します。

名称	所在地	代表者	連絡先
鳥取県コンクリート診断士会	鳥取県鳥取市	代表者	0577-51-5141
鳥取大館	鳥取県大館市	代表者	0577-51-5141
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0577-72-8091
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0559-13-9211
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0577-22-4341
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0599-32-3457
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0558-26-6655
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0599-32-3457
鳥取大町	鳥取県鳥取市	代表者	0577-71-5261

平成 20 年度版 案内冊子

鳥取県コンクリート診断士会のご案内

平成 21 年 1 月

鳥取県コンクリート診断士会

コンクリート診断業務の流れ



2. コンクリート診断士の定義・役割

コンクリート診断士制度は、以上のような社会の要請をもとに、**〔社〕日本コンクリート工学協会**により平成 18 年からスタートしました。

コンクリート診断士(以下「診断士」と言いは、(社)日本コンクリート工学協会が実施する講習会を修了し、さらに試験によって相応レベルのコンクリート診断・維持管理に関する知識・技術を保有していることを認定され、さらに登録したものに与えられる名称です。

同協会の「コンクリート診断士制度規則」によれば、診断士は「コンクリート及び鉄筋等の診断における診断、調査、管理、指導及び調査、ならびにそれらの品質劣化に関する予測及び対策等を実施する能力のある技術者」と定義されています。

したがって、診断士は構造物のコンクリートを対象として劣化の程度を診断し、場合によっては維持管理の提案を行います。

これまでのコンクリート関連の資格が、主に新設構造物に使用されるコンクリートの設計・製造・施工に関わってきたのに対し、診断士は従来行われてきた既存コンクリート構造物を対象とするところが大きく異なります。

診断という行為は厳格な公正を要求され、職業倫理にもとる行為は許されません。すなわち、高い技術力のみならず高いモラルも同時に求められるべきです。

職業倫理に尽した場合は責任追及につながるなど厳しい現況があり、**1 年程度の資格更新制度も義務付けられています**。診断士は、何よりも社会的な信頼に恥らえることが必要です。

鳥取県コンクリート診断士会は、鳥取県内に拠点をもち、コンクリートの製造に関わる会社、コンクリート構造物の調査・設計に関わる建築コンサルタンツ、土木・建築施工専門とする建設会社、教育研究機関等、幅広い会員で構成されています。

個々の診断士は、単にコンクリート診断分野のみならず、建築、地盤、道路、河川、下水、農林、雨農等の専門家でもあり、幅広いコンクリート診断を提供することができます。

1. はじめに

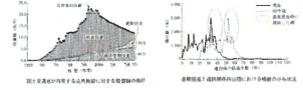
コンクリート構造物はかつては限りなくメンテナンスフリーと考えられていましたが、近年ではアルカリ骨材反応や塩害による鋼材腐食などの早期劣化が顕在化し、コンクリート片の剥落事故によって安全神話も崩壊してまいりました。

高度経済成長期以降に数多く建設された土木構造物(建築物、橋)は、機能面で陳腐化したり、構造物自体が老朽化したりして、何らかの手当てが必要な時代に入りました。

従来のように壊れてから直す、機能面が陳腐化したら更新するというだけでは、今後必要とされる費用は膨大に増大することが予想されます。

それを守るためには、**維持管理・補修補強・アップグレード**などの技術や手法を非可逆化し、ライフサイクルコストを削減しながらいかに長寿命化を図らなければなりません。すなわち劣化するコンクリート構造物を適切にメンテナンスして使いこなし時代に入ったと言えます。

社会の激変した変化に対応できる「維持管理の PDCA サイクル」の確立が必要になります。そして、このサイクルを回すエンジン役として、コンクリート構造物の「点検・調査・診断」の重要性がますます高まっています。



3. コンクリート診断士の活動分野

コンクリート造りの構造物や建築物を長く有効利用するために、以下の場合に診断士をご活用ください。

(1) 構造物の点検と劣化診断

コンクリート構造物を長く使用するためには、人の健康診断に当たる定期的な点検・診断が有効です。変状が早期に発見できれば、それに伴う対策(治療)もより容易かつ確率的に行うことができます。

コンクリート構造物は中性化、塩害など多様な劣化原因により徐々に劣化が進行し、ひび割れ等の変状が現れます。コンクリート診断士は、点検・診断でこれらの劣化原因の特定と劣化の程度を適切に評価・判定致します。



(2) 維持管理計画のためのデータ取集

複数のコンクリート構造物を維持・管理する場合には、統一された基準で個々の構造物の現状を把握し、それらの記録を体系的に管理することが大切です。その上で、優先度を決めて経済的な維持・管理の計画を立てることが可能です。

記録を基とする道路構造物、橋門等の河川構造物、防波堤・岸壁等の海洋構造物など管理台帳の整備をお手伝い致します。

4. 鳥取県コンクリート診断士会 会員名簿(H20年6月現在)

[正会員(18名)]			
役職	氏名	所属	連絡先
会長	菅本 尚己	アスコ	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
副会長	田中 孝昭	西谷テクノシステム	0859-26-2411 0859-26-2412
副会長	中野 勲	サンエック	0859-32-4357
技術委員長	藤 健一	アサヒコンサルタンツ	鳥取県南房 4-28 0857-28-3193
監事	前田 昭広	美保テクノス	美保南房 25 0857-33-2115
会員	藤村 亮	アスコ	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
会員	前田 昭広	アスコ	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
会員	平山 隆幸	西谷テクノシステム	0859-26-5381 0859-27-4612
会員	斎藤 昭司	西谷テクノシステム	0859-26-1809
会員	桑本 忠実	サイトワコンサルタンツ	鳥取県南房 2-121-2 0857-31-0309
会員	野口 浩二	サンエック	美保南房 25 0859-32-1457
会員	石川 晃司	サンエック	鳥取県南房 1-73 0859-22-1212
会員	松村 直也	山形建設工業	0859-35-5381 0859-35-5381
会員	百重 隆光	鳥取県上地改良事業団建設部	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
会員	黒田 信	鳥取大学工学部土木工学科	鳥取県南房 4-101 0857-26-1281
会員	三輪 謙三	西谷テクノシステム	0859-26-1211
会員	津澤 忠実	美保テクノス	0859-26-1809
会員	中村 雅也	宇定工建設	鳥取県南房 4-203 0857-28-2156
アドバイザー	井上 正一	鳥取大学工学部教授	鳥取県南房 4-101 0857-26-1281

コンクリートの劣化事例



(5) 専門的調査・分析の実施

診断のためには、現状に依りて以下のような様々な専門的調査・分析が必要ですが、診断士はこれらの手法にも精通しており、的確に組合せて調査を致します。



・その他一軸圧縮強度試験、圧縮強度試験、化学組成分析など

(6) 補修・補強方法の計画

劣化が進んだコンクリート構造物に対する的確な補修・補強方法は診断と密接な関係があり、診断士は調査・診断結果に基づき最適な補修・補強方法を提案致します。

(7) 教育・講習の支援

コンクリート構造物の調査・維持管理に係る技術者の教育に、経験・知識の豊富な診断士をお役立てください。講演・人材派遣致します。

[賛助会員(10社)]

賛助会員	代表者	所在地・連絡先
アスコ	白岡 亨	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
アサヒコンサルタンツ	藤 健一	鳥取県南房 4-28 0857-28-3193
アスコ	菅本 尚己	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
西谷テクノシステム	田中 孝昭	鳥取県南房 1-73 0859-26-5381
サンエック	中野 勲	鳥取県南房 2-121-2 0857-31-0309
サイトワコンサルタンツ	桑本 忠実	鳥取県南房 2-121-2 0857-31-0309
サンエック	野口 浩二	鳥取県南房 1-73 0857-22-1212
山形建設工業	松村 直也	鳥取県南房 1-73 0859-35-5381
西谷テクノシステム	平山 隆幸	鳥取県南房 1-73 0859-26-5381
美保テクノス	斎藤 昭司	鳥取県南房 25 0859-26-1809
宇定工建設	中村 雅也	鳥取県南房 4-203 0857-28-2156

鳥取県コンクリート診断士会ホームページを開設していますので、是非ご覧ください。
URL: <http://www.totem.com/>

[連絡先]
事務局 田中 孝志
西谷テクノシステム 社内
TEL:0857-26-2411 FAX:0857-26-2411 E-mail: tnm@tsc.co.jp

山陰両県（鳥取・島根）コンクリート診断士会設立 10 周年記念大会

～山陰両県に求められるコンクリート診断士の役割～

主催：鳥取県コンクリート診断士会・島根県コンクリート診断士会

平成 27 年 9 月 11 日（土）

設立 10 周年記念講演

13：00～16：30 場所：松江テルサ ドームシアター

設立 10 周年記念式典

17：00～17：30 場所：松江エクセルホテル東急 オークの間

設立 10 周年記念祝賀会

17：30～19：30 場所：松江エクセルホテル東急 オークの間

設立 10 周年記念講演

開会挨拶 : 13：00

島根県コンクリート診断士会 井田 豊 会長

基調講演 : 13：10～14：40

演題「診断士たるもの、コンクリートの声を聞かずしてなんとする！」

法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科 溝渕利明 教授

一般講演 : 14：55～15：25

演題「しまねのインフラ長寿命化に向けた取り組み」

島根県土木部技術管理課長寿命化推進室 境 英治 室長

特別講演 : 15：25～16：25

演題「コンクリート構造物を長持ちさせるには」

鳥取大学大学院工学研究科 黒田 保 教授

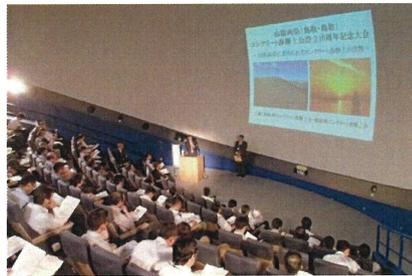
閉会挨拶 : 16：25～16：30

司会：鳥取県コンクリート診断士会 三嶋弘彰 事務局長

設立 10 周年記念講演は、溝淵教授、黒田教授、境室長のご講義に 110 名の方が参加されました。



記念講演受付



講演会会場



司会 三嶋事務局長



井田会長（島根）によるご挨拶



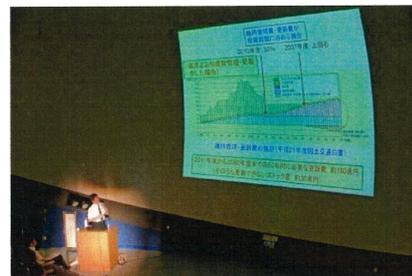
「診断士たるもの、コンクリートの声を聞かずして何とする！」 溝淵教授



「しまねのインフラ長寿命化に向けた取り組み」 境室長



「コンクリート構造物を長持ちさせるには」 黒田教授



設立 10 周年記念式典

- 開会 : 17:00 司会: 島根県コンクリート診断士会 松浦寛司 副会長
- 会長挨拶 : 鳥取県コンクリート診断士会 奥村智洋 会長
- 来賓祝辞 : 島根県土木部 部長 富樫篤秀 様
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局 局長 倉元秀樹 様
- 来賓紹介 : 島根県土木部 部長 富樫篤英 様
鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局 局長 倉元秀樹 様
法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科 教授 溝渕利明 様
鳥取大学大学院工学研究科 教授 黒田 保 様
島根県土木部技術管理課長寿命化推進室 室長 境 英治 様
(一社) 日本コンクリート診断士会 会長 林 静雄 様
(公財) 島根県建設技術センター センター長 宮川 治 様
(一社) 鳥取県測量設計業協会 会長 大野木昭夫 様
(一社) 島根県測量設計業協会 副会長 小田基明 様
島根県技術士会 会長 林 秀樹 様
- 祝電披露 : 地方創生内閣府特命担当大臣 衆議院議員 石破 茂 様
衆議院議員 細田博之 様
復興大臣 衆議院議員 竹下 亘 様
内閣府副大臣 衆議院議員 赤沢亮正 様
国土交通大臣政務官 参議院議員 青木一彦 様
参議院議員 舞立昇治 様
参議院議員 島田三郎 様

閉会

記念式典には 74 名の方に参加して頂き、両県の代表の方からご祝辞を頂きました。



奥村会長による挨拶



富樫土木部長



倉元局長



JCD 林会長



鳥取県測協 大野木会長



島根県測協 小田副会長



島根県技術士会 林会長



司会 松浦副会長(島根)



式典会場

設立 10 周年記念祝賀会

開会 : 17:30 司会: 島根県コンクリート診断士会 松浦寛司 副会長

来賓祝辞 : (一社) 日本コンクリート診断士会 会長 林 静雄 様

乾杯 : 法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科 教授 溝渕利明 様

祝辞 : (一社) 鳥取県測量設計業協会 会長 大野木昭夫 様

東京コンクリート診断士会 会長 小野 定 様

石川県コンクリート診断士会 顧問 奥田由法 様

福井県コンクリート診断士会 会長 石川裕夏 様

高知県コンクリート診断士会 会長 原田隆敏 様

広島県コンクリート診断士会 事務局長 徳納武使 様

山口県コンクリート診断士会 会長 瀬原洋一 様

万歳三唱 : 鳥取大学大学院工学研究科 教授 黒田 保 様

閉会

祝賀会では、JCD、県測協及び各地区コンクリート診断士の代表の方からご祝辞を頂きました。
他県からも多くの方に遠路駆けつけて頂きありがとうございました。



JCD 林会長



溝渕教授ご発声による乾杯



鳥取県測協 大野木会長



東京コンクリート診断士会 小野会長



石川県コンクリート診断士会 奥田顧問



高知県コンクリート診断士会 原田会長



福井県コンクリート診断士会 石川会長



広島県コンクリート診断士会 徳納事務局長



山口県コンクリート診断士会 瀬原会長



黒田教授ご発声による万歳三唱

おわりに

このたび、山陰両県コンクリート診断士会 10 周年記念大会を盛大に開催することができました。これまで色々のご指導や関わりをいただきました方々、会員及び賛助会員の皆さま方、本当にありがとうございます。

鳥取県コンクリート診断士会は、全国で 2 番目（平成 17 年）に僅か 8 名の会員でうぶ声をあげました。これは、「維持管理の時代」を早くから認識してコンクリート診断士を取得した仲間がいたこと、そして診断士が所属する企業 7 社の熱意と後押しがあったためであり、改めて関係者の先見の明と行動力に感謝する次第です。

気がつけば現在は 42 名の会員となり、会員の増加を実感するとともに、あっという間の 10 年間でしたが、初年度からの各種活動を思い出すと感慨深いものがあります。主な活動として、発注機関への PR、講習会、現場研修及び業務受託など模索しながら続け、診断士の社会的認知度のアップや会員の技術研鑽・増強に向けて地道に取り組んできました。最近では、会員と賛助会員企業の増加により、念願の一つであった鳥取県の業務入札条件に診断士資格が加えられるという活動の成果も出てきました。

これまでは橋梁点検や補修業務は診断士以外でも業務を実施できたため、誤診断も散見され、再劣化も見受けられるようになりました。このため、コンクリート構造物の適正な維持管理を行うためには、私たちコンクリート診断士の「プロの目・技」の重要性が高まってきています。

一方、コンクリート診断士の活動は老朽化構造物の調査・診断だけでなく、新設構造物の初期ひび割れの調査診断にも関わり、改めて「良いコンクリートを造る」という施工段階が重要であることにも気づかされます。

私たちコンクリート診断士は、地域に密着したコンクリート構造物の町医者として活動していきませんが、各分野の専門家を有する「鳥取県コンクリート診断士会」（拠点病院）や、全国診断士会（総合病院）及び他県診断士会とのネットワークも有効に活用し、一層の技術研鑽に努めていくことが必要です。

診断士会も 10 年という節目を通過しました。これからは次のステップに向け、会員の皆さま方と共に、社会的使命の達成に向けて会員皆で力を合わせていきましょう。

鳥取県コンクリート診断士会
副会長 中岡 勤

これまでお世話になった皆様

研修会の講師としてお世話になった方々 (順不同、当時の所属・役職にて表記)

- ・藤村 尚 様 (鳥取大学名誉教授)
- ・井上 正一 様 (鳥取大学名誉教授)
- ・黒田 保 様 (鳥取大学大学院 工学研究科 教授)
- ・溝渕 利明 様 (法政大学デザイン工学部都市環境デザイン工学科 教授)
- ・木村 嘉富 様 ((独) 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター 橋梁構造研究グループ 上席研究員)
- ・山本 晃 様 (鳥取県県土整備部 道路企画課 課長、現鳥取県土整備事務所所長)
- ・境 英治 様 (鳥根県土木部技術管理課 長寿命化推進室 室長)
- ・林 静雄 様 ((一社) 日本コンクリート診断士会 会長)
- ・木村 克彦 様 (JCD、東京コンクリート診断士会 技術部会長)
- ・反田 敏博 様 ((公財) 鳥取県建設技術センター 参事)
- ・和田 邦彦 様 ((株) アクアテック 代表取締役)
- ・竹内 義昭 様 (NNCコーポレーション 営業部長)
- ・石井 浩司 様 ((株) ピーエス三菱)
- ・石田 邦洋 様 ((株) ピーエス三菱)
- ・山口 宇玄 様 ((株) 特殊高所技術 技術部長)
- ・西村 正三 様 ((株) 計測リサーチコンサルタント 事業部部長)
- ・高橋 謙一 様 (オリエンタル白石 (株) 部長)
- ・中橋 一壽 様 (オリエンタル白石 (株) 副部長)
- ・二宮 庸平 様 (オリエンタル白石 (株) 課長)
- ・若杉 三紀夫様 (住友大阪セメント (株) 技師長)
- ・銭本 三千雄様 (新日鉄住金マテリアルズ (株) コンポジットカンパニー 支店長)
- ・山内 健利 様 (日本高速道路エンジニアリング中国 (株))
- ・角本 久利 様 (日本高速道路エンジニアリング中国 (株))

本会の活動にご理解を頂きご支援を頂いた関係機関

- ・鳥取県県土整備部
- ・鳥取県農林水産部
- ・(公財) 鳥取県建設技術センター
- ・国立大学法人鳥取大学
- ・米子市建設部
- ・(一社) 日本コンクリート診断士会
- ・(一社) 鳥取県測量設計業協会
- ・(一社) 鳥取県土木施工管理技士会
- ・(一社) セメント協会

現場見学会などでご協力頂いた関係機関、関係会社

- ・鳥取県八頭県土整備事務所
- ・鳥取市教育委員会
- ・(一社)ダム工学会
- ・ピーエス三菱・中市建設 特定建設工事共同企業体
- ・ショーボンド建設株式会社
- ・日本ピーエス・国本建設 特定建設工事共同企業体
- ・有限会社国本建設
- ・有限会社MASUDA
- ・極東・高田・吾妻 特定建設工事共同企業体
- ・オリエンタル白石・八田建設 特定建設工事共同企業体
- ・西谷技術コンサルタント株式会社

※ 本誌では、当時の所属、役職にて表記しております。

会 員 名 簿

(平成27年5月現在)

役 職	正 会 員	所 属	連絡先住所	連絡先 (tel)
副会長	有澤 輝美	鳥取県西部総合事務所 米子県土整備局	鳥取県米子市麴町1丁目160	0859-31-9714
	有本 尚巳	西谷技術コンサルタント株式会社 鳥取支社	鳥取県鳥取市湖山町北4丁目102	0857-31-3191
	植木 高志	アサヒコンサルタント株式会社	鳥取県鳥取市千代水4丁目28	0857-28-5191
会長	梅村 亮	西谷技術コンサルタント株式会社 鳥取支社	鳥取県鳥取市湖山町北4丁目102	0857-31-3191
	江原 恭二	サンイン技術コンサルタント株式会社	鳥取県米子市昭和町25-1	0859-32-3457
	太田 活巳	米子ガス産業株式会社	鳥取県米子市旗ヶ崎2200	0859-33-3431
	奥田 隆幸	株式会社ジェネシス	鳥取県米子市河崎3315-72	0859-30-2940
	奥村 智洋	アサヒコンサルタント株式会社技術部	鳥取県鳥取市千代水4丁目28	0857-28-5191
	岸田 邦彦	鳥取県土地改良事業団体連合会	鳥取県鳥取市千代水4丁目37番地	0857-38-9577
	岸野 大輔	株式会社藤原組	鳥取県鳥取市千代水1丁目17番地	0857-30-3700
	北川 友之	有限会社アリオ	鳥取県西伯郡伯耆町溝口162-1	0859-62-1135
	北窓 靖典	株式会社高野組	鳥取県東伯郡琴浦町赤崎817-7	0858-55-0921
	木村 知成	有限会社テクノサービス	鳥取県鳥取市船木133-7	0857-54-1888
	黒田 保	鳥取大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻	鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101	0857-31-5523
	桑本 忠夫	サイトウコンサルタント株式会社調査部	鳥取県鳥取市千代水2丁目121-2	0857-31-4808
	西藤 正和	サイトウコンサルタント株式会社	鳥取県鳥取市千代水2丁目121-2	0857-31-4808
	齋藤 雅文	西谷技術コンサルタント株式会社調査部	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411
	但田 拓志	美保テクノス株式会社土木部	鳥取県米子市昭和町25	0859-33-9215
田中 孝志	西谷技術コンサルタント株式会社設計本部	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411	
谷口 洋二	株式会社アスコ 米子支社	鳥取県米子市二本木1124-1	0859-21-5577	
佃 建一	アサヒコンサルタント株式会社技術部	鳥取県鳥取市千代水4丁目28	0857-28-5191	
佃 哲範	株式会社ジーアイシー 鳥取支社	鳥取県鳥取市興南町124番地	0857-50-0723	
監事	鶴石 健治	やまこう建設株式会社	鳥取県鳥取市南隈255	0857-28-5511
副会長	中岡 勤	サンイン技術コンサルタント株式会社設計部	鳥取県米子市昭和町25-1	0859-32-3457
	中村 英明	太平洋マテリアル株式会社	鳥取県米子市加茂町2-180	0859-33-7843
技術委員長	橋本 健男	シンワ技研コンサルタント株式会社	鳥取県米子市道笑町4丁目67-4	0859-34-2141
	平山 雅章	鵬技術コンサルタント株式会社	鳥取県倉吉市福庭町2丁目160	0858-26-4695
	前田 康弘	西谷技術コンサルタント株式会社 鳥取支社	鳥取県鳥取市湖山町北4丁目102	0857-31-3191
事務局長	梶田 克仁	株式会社 MASUDA	鳥取県倉吉市宮川町2-133-13	0858-36-3814
	松岡 晃宏	サンイン技術コンサルタント株式会社設計部	鳥取県米子市昭和町25-1	0859-32-3457
	西嶋 弘彰	西谷技術コンサルタント株式会社調査部	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411
	横山 洋美	西谷技術コンサルタント株式会社設計部	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411
	米村 泰明	有限会社オオクボ	鳥取県鳥取市源太16-2	0857-51-8989
	米村 由起穂	株式会社ジェネシス	鳥取県米子市河崎3315-72	0859-30-2940
	涌嶋 敬司	鵬技術コンサルタント株式会社設計部	鳥取県倉吉市福庭町2丁目160	0858-26-4695
	安田 美治	株式会社ホクコン中国営業部	鳥取県西伯郡大山町神原113-4	0859-53-4511
	山邊 直人	サンイン技術コンサルタント株式会社鳥取支社	鳥取県鳥取市若葉台南1-11	0857-30-4222
	山本 和也	西谷技術コンサルタント株式会社設計部	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411
	山本 崇弘	株式会社日化技研	鳥取県鳥取市東今在家110-4	0857-27-5285
	山根 清香	株式会社ヨナゴ技研コンサルタント	鳥取県米子市彦名町1460番地4	0859-29-5321
	吉田 航一郎	シンワ技研コンサルタント株式会社	鳥取県米子市道笑町4丁目67-4	0859-34-2141
	若松 浩一	株式会社若松組	鳥取県東伯郡琴浦町大字松谷5番地1	0858-55-0726

賛 助 会 員	代 表 者	連絡先住所	連絡先 (tel)
アサヒコンサルタント (株)	隅 万紀夫	鳥取県鳥取市千代水4丁目28	0857-28-5191
(株) アスコ	小林 正基	鳥取市南吉方1-73	0857-22-1216
鵬技術コンサルタント (株)	岩山 克己	鳥取県倉吉市福庭町2丁目160	0858-26-4695
サイトウコンサルタント (株)	西藤 拓	鳥取県鳥取市千代水2丁目121-2	0857-31-4808
サンイン技術コンサルタント (株)	大野木 昭夫	鳥取県米子市昭和町25-1	0859-32-3308
太平洋マテリアル (株)	中村 英明	鳥取県米子市加茂町2-180	0859-33-7843
(株) 高野組	高力 久美	鳥取県東伯郡琴浦町赤崎817-7	0858-55-0921
(株) ジーアイシー	田栗 信昭	鳥取県倉吉市東巖城町125番地	0858-23-3553
(株) ジェネシス	奥田 隆幸	鳥取県米子市河崎3315-72	0859-30-2940
(株) ホクコン	花村 進治	福井県福井市今市町66-20-2 社コン本社ビル	0776-38-3800
西谷技術コンサルタント (株)	山本 賢一郎	鳥取県倉吉市八屋354-1	0858-26-2411
(有) MASUDA	梶田 隆	鳥取県倉吉市宮川町2-133-13	0858-36-3814
美保テクノス (株)	野津 一成	鳥取県米子市昭和町25番地	0859-33-9211
やまこう建設 (株)	岸本 行正	鳥取県鳥取市南隈255	0857-28-5511
(株) 日化技研	石田 克志	鳥取県鳥取市東今在家110-4	0857-27-5285
シンワ技研コンサルタント (株)	川口 均	鳥取県米子市道笑町4丁目67-4	0859-34-2141
米子ガス産業 (株)	秋田 雅男	鳥取県米子市旗ヶ崎2200	0859-33-3431
(株) ヨナゴ技研コンサルタント	大西 幸人	鳥取県米子市彦名町1460番地4	0859-29-5321

アドバイザー	井上 正一 (鳥取大学 名誉教授) 、 田中 孝志 (会員)
顧問	大野木 昭夫 (賛助会員代表)

所有（保有）物一覧表

論文集（保管場所：鳥取県診断士会事務局）

論文名					発行所
1.	コンクリート工学年次論文集	第 25 卷	2003 年	CD	日本コンクリート工学協会
2.	コンクリート工学年次論文集	第 26 卷	2004 年	CD	日本コンクリート工学協会
3.	コンクリート工学年次論文集	第 27 卷	2005 年	CD	日本コンクリート工学協会
4.	コンクリート工学年次論文集	第 28 卷	2006 年	CD	日本コンクリート工学協会
5.	コンクリート工学年次論文集	第 29 卷	2007 年	CD	日本コンクリート工学協会
6.	コンクリート工学年次論文集	第 30 卷	2008 年	CD	日本コンクリート工学協会
7.	コンクリート工学年次論文集	第 31 卷	2009 年	CD	日本コンクリート工学協会
8.	コンクリート工学年次論文集	第 32 卷	2010 年	CD	日本コンクリート工学協会
9.	コンクリート工学年次論文集	第 33 卷	2011 年	CD	日本コンクリート工学会
10.	コンクリート工学年次論文集	第 34 卷	2012 年	CD	日本コンクリート工学会
11.	コンクリート工学年次論文集	第 35 卷	2013 年	CD	日本コンクリート工学会

ソフト（保管場所：鳥取県診断士会事務局）

ソフト名		発行所
1.	JCI コンクリートのひび割れ調査・原因推定ソフト 2009 ver.1.0	日本コンクリート工学協会

鳥取県コンクリート診断士会設立 10 周年記念誌

編集・発行 : 鳥取県コンクリート診断士会

連絡先 : 鳥取県コンクリート診断士会 事務局
鳥取県倉吉市八屋 354-1
(西谷技術コンサルタント株式会社 内)
TEL 0858-26-2411
URL <http://www.tottori-acc.com/>



